

主 直 日 誌

4月13日（日） 天候 b c

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

主機の始動について、生物調査について、航路発表

【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】

今日は朝早く四時に抜錨し、五時半に航路見学を行いました。機関類型は五時半でしたが、航海の方は四時から抜錨の作業ですごく大変そうでした。

また、航路見学の時には風が強かったため操舵室で見学を行いました。ブリッジではみんな緊張感があり、操舵の大変さを感じられました。生物調査の説明では、釣った魚を切って内臓を出さなければならず、私は包丁をほとんど使ったことがないので、早く慣れるように実習では、みんな以上に頑張らなければいけないと思いました。また、本船で調査したデータはF R A（水産研究・教育機構）に送られるらしく、重要なデータになるので、ミスなく確実に調査しないと行けません。そのため、この仕事に限ったことではありませんが、自分の仕事に責任をもって行わなければいけないと思いました。

やいづは実習船ですが調査船でもあります。

調査が日本の水産業に貢献しています！



4月13日

